

キラリ

酒田市農業委員会報 No.67



「古代米の稲わらでの正月飾りづくり」(北平田コミセン)

特集 農業委員会が新体制でスタート
～新しい農業委員を紹介します～ (2、3面)

農家のための経営継承講座が開催されました (4、5面)

教えてキラリン (5面)

若手農業者リレーエッセイ かぜ おしらせ (6面)

令和6年 新春号

特集

新たな体制でスタート
新しい農業委員を
紹介します



12月1日、任期満了に伴う改選が行われ、農業委員会が新たな体制になってスタートしました。任期は3年間、農業者の公的代表機関としての役割を担い、地域農業の発展のための活動に取り組みます。

就任のあいさつ



酒田市農業委員会
会長 齋藤 均

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

日頃より本市農業委員会活動に格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。この度、農業委員の任期満了に伴い、12月1日の総会において、新しく会長の職責を担うことになりました。皆様のご期待に応えられるよう、全力で職務に取り組む所存です。

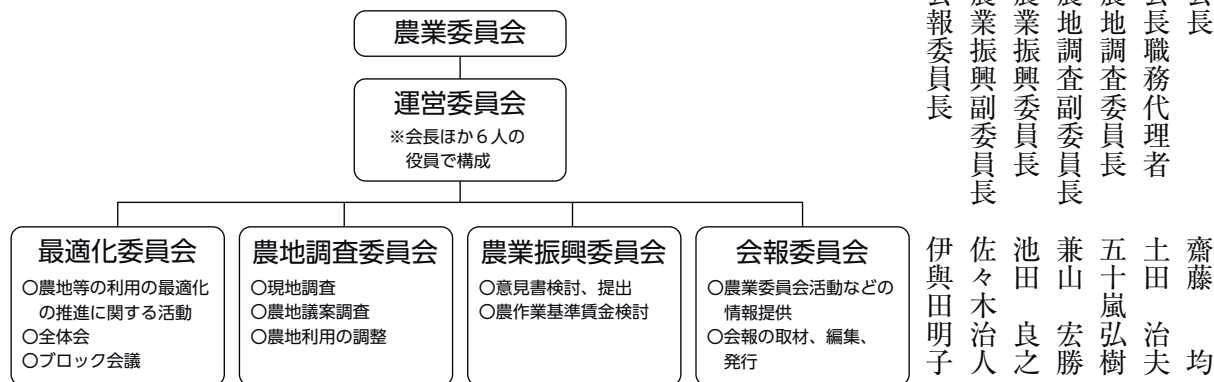
農業を取り巻く環境は過去に例をみないほど様々な課題に直面しています。輸入品を中心とした飼料・資材・燃料の高騰、農業従事者の高齢化、後継者不足、荒廃農地の増加、地球温暖

化の影響は猛暑として昨年の米質の低下を招き、今後の営農の新たな問題として対応を迫られています。

それでも私たちが農業をあきらめないのはまだ食の大切さを知っているからと、農業が生活環境の豊かさを作るのに絶対に必要なものだからです。美しい景観を織りなす酒田の宝ともいえる農地については現在、市が作成した人・農地プラン（中心経営体の明確化）を発展させた地域計画（農地利用目標地図を新たに追加）の策定作業が始まりました。

一つ一つの作業を丁寧に、委員29名、事務局が丸となり本市農業の発展のため取り組んでまいります。本年もご支援ご鞭撻をよろしく申し上げます。

【農業委員会の組織図】



農業委員会の組織体制

農地の相談は地区担当の農業委員へ ～ 農業委員紹介 ～

酒田きたブロック



おおば しげ き
大場 重樹
(南遊佐)



いとう まさ ゆき
伊藤 正行
(西荒瀬)



いよた あき こ
伊與田 明子
(北部)



さとう ひろ よし
佐藤 浩良
(上田)



いづか まさと
飯塚 将人
(本楯)



みうら ひとみ
三浦 ひとみ
(本楯)

酒田ひがしブロック



さとう こう ぞう
佐藤 耕造
(北平田)



ささき ひろ き
佐々木 浩希
(北平田)



ひぐち じゅんじ
樋口 準二
(北平田)



さとう ひで ゆき
佐藤 秀之
(東平田)



さいとう ひとし
齋藤 均
(中平田)



おがた だいすけ
尾形 大介
(中平田)

袖浦・浜中ブロック



さとう りょう
佐藤 良
(袖浦)



いがらし ひろ き
五十嵐 弘樹
(袖浦)



あべ かみ
阿部 香美
(袖浦)




たか ほう き
高橋 公基
(浜中)




かわむら えみ
川村 恵実
(浜中)


八幡ブロック



いけだ よし ゆき
池田 良之
(市条・観音寺)



よしか たか ゆう じろう
吉高 祐二郎
(日向・観音寺)



えん た ゆう き
遠田 裕己
(大沢・観音寺)

松山ブロック



しょうじ た いち ろう
荘司 太一郎
(南部・松嶺・山寺)



さとう かつ しげ
佐藤 利篤
(内郷)

平田ブロック



ごとう やす き
後藤 保喜
(北俣・中野俣・田沢・山元)



つちだ ちろ お
土田 治夫
(飛鳥・砂越)




いしかわ わたる
石川 渡
(田沢・山元・郡境・檜橋・山谷)



さとう はる こ
佐藤 晴子
(郡境・檜橋・山谷)


酒田みなみブロック



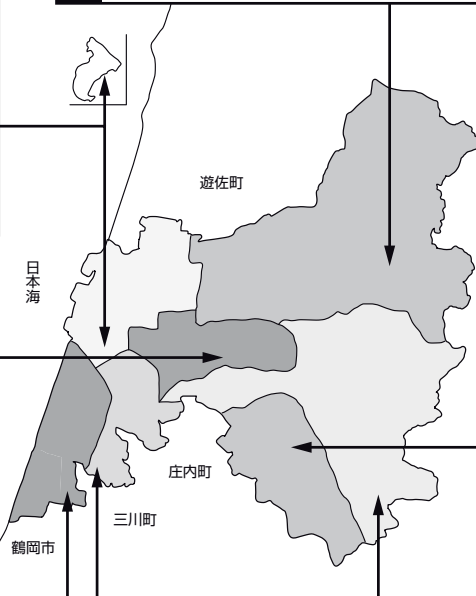
かねやま ひろ かつ
兼山 宏勝
(南部)



ささき ちろ と
佐々木 治人
(新堀)



たむら はる ひさ
田村 晴久
(広野)



相談窓口

- 酒田市農業委員会事務局 電話 26-5767 (酒田市役所2階)
- 八幡総合支所産業係 電話 64-3115

- 松山総合支所産業係 電話 62-2611
- 平田総合支所産業係 電話 52-3915

プロと経験者から学ぶ！

農家のための経営継承講座

が開催されました



コンソーシアムが主催し、酒田市農業委員会、酒田市農業者年金協会の共催、庄内みどり農業協同組合と酒田市袖浦農協協同組合の後援により開催が実現いたしました。

近年、農業従事者

の高齢化や後継者不足が深刻化しており、農家の経営継承は喫緊の課題となっています。

令和5年11月16日ひらたタウンセンター内シアターOZにて、「プロと経験者から学ぶ！農家のための経営継承講座」が開催されました。経営継承をテーマに、コンサルタントによる基調講演や実際にこれから経営継承を行う親子による事例発表、最後に経営継承について様々な考え方を持った方が参加したパネルディスカッションの3部構成で講座が開かれました。

本講座は、地域定住農業者育成

ることに決まりました。今回は当日の講座内容をご紹介します。

第1部

コンサルタントによる基調講演

「農家の経営継承をスムーズに行うには？」をテーマにHSコンサルティング株式会社代表取締役の本田茂先生よりご講演いただきました。

講演では、最初に様々な経営継承のタイプと特徴を紹介し、タイプごとに抱えやすい課題や状況を解決する案を分かりやすく解説いただきました。



続いて受講者よりセルフワーク形式で自分の夢や願望を確認してもらいました。自身がいつも思いつく夢やいつもはすぐに思いつかない願望等を洗い出し、事業計画の作成についてご講演いただきました。

最後は本田先生が関わってきた事例の紹介や事業継承計画を立てる前の下準備、継承相手との衝突

を避けるためのポイントについてご講演いただき、受講者が将来について再考する機会となりました。

第2部

親子の経営継承のリアルな部分を知る！

親子による経営継承の事例発表

平田地区で農業をしており、現在経営継承進行中の土田親子より、親子継承の事例発表を行っていただきました。テーマは、「言い争い」から話し合いへ！とされており、過去に親子間の衝突があったことがうかがえるテーマです。

まずは父の土田治夫氏から、現在までの準備内容やどういいう事で衝突してきたのか過去にあった苦労を話し、自身はどのように課題へ向き合ったのか発表していきま

した。次に息子の伸平氏より、子の目線に立った経営継承について話していただきました。将来について不安を覚えていた伸平氏は、親から通帳を見せてもらうことで安心し、そし





①吉高氏からは自身の経営の安定に向けて、どのようなくことに困って

様々な経営形態の農家が参加したパネルディスカッション
プログラムの最後は、「多様な農家の経営継承について考える」をテーマにパネルディスカッションを行いました。パネリストは、
①第三者として事業継承を受けた経験がある吉高祐二郎氏
②法人の経営継承を予定している飯塚卓矢氏
③夫が実家の農業を継承した高橋身依氏
④あえて現時点では経営継承を行っていない佐藤智幸氏の4名をお迎えしました。

て思っていた以上に実家の経営基盤は安定しており、将来が見通せない不安が改善されたそうです。実際の親子による事例発表は、親子ならではのリアルな部分や双方の視点から見た経営継承を知る事ができ、受講者が自身の経営継承を想像しやすい発表となりました。

第3部



②飯塚氏からは経営継承を控えている法人内ではど

いるか、また自身が営農している中山間地ならではの苦労等を話していたいただきました。どのように話し合いが行われており、どのような所を相談窓口として利用しているかを教えていただきました。



③高橋氏は夫が継承したならではの家族内の衝突や、

うまく経営を回していくために実際にやっている役割分担を話していただきました。そして自身がやりたいと思っていた6次産業化へ踏み出す時の心境を語っていただきました。



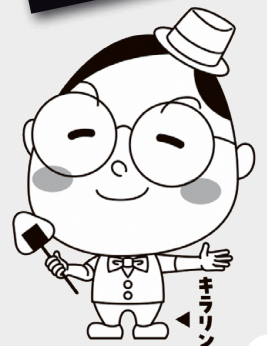
④佐藤氏は現在の農業経営が安定しているため、あ

えて現在経営継承を行っていません。佐藤氏の将来に対する考えや、現在家族と良好な関係性を築けている事等をお話いただきました。4名からは異なる視点と考えを発表していただき、様々な継承形態が選択肢としてある事が学べました。

農地に関するほてなを解消
教えて

キラリン

特別版



このコーナーでは、農地に関する素朴な疑問・質問に、キラリンがお答えします。

今号のテーマ 賃借料情報

今年が僕が参考賃借料を紹介するよ



令和6年度 酒田市参考賃借料

(10㎡当たり)

農地	区分	令和6年度	令和5年度	基準収量
田 <small>※大豆・飼料用米等を加味した額です。</small>	1	10,000円	10,000円	600kg
	2	8,000円	8,000円	580kg
	3	5,000円	5,000円	550kg
	4	2,500円	2,500円	520kg
	5	1,000円	1,000円	480kg
畑		3,000円	3,000円	

酒田市農地集積センター 参考賃借料検討協議会 作成

令和5年度の参考賃借料から変更はないよ



※表はあくまでも参考ですので、委託者・受託者双方で相談して決定してください。

・令和6年度の参考賃借料は、検討協議会で、近年の米価低迷と生産費（肥料・燃油など）の高騰などを考慮して決定しました。

・農地中間管理事業等で「参考賃借料に準じて清算する（スライド）」を適用して貸借契約している方もご確認ください。

参考賃借料はあくまでも年額だから注意してね。以上キラリンによる参考賃借料の紹介でした！



○農地のことは

市農業委員会事務局

TEL 26-5767



かぜ

～若手農業者リレーエッセイ～



自分の手で一から農作物を育てたものを消費者に喜んでもらえること、さらには自然とともに生活する喜びを感じられる事ができることも大きな魅力の一つだと思います。

私は二年前までは、建設会社に勤めていました。その時に、農業をしていた、友達との紹介で、刈屋地区の梨農家さんの手伝いをする事になりました。そんな時に、誰も後継ぎがいなく、今年度いっぱい梨農家を辞めるといった話を聞き、いろいろ悩みましたが、決断し、梨農家を引き継ぐことになりました。

次の世代へ 袖浦地区 五十嵐秀明

最初は、何の知識もなく、不安でした。しかし、組合長さんを始め近隣の方々の温かいアドバイスのおかげで少しずつ、知識をいただき、一年間の流れを覚えてもらいました。そんな農業をしているうちに

ただ自然が相手の農業は天候をコントロールすることは不可能で、水害や天災によって不作になる事があります。農作物は生き物ですから常に観察する必要があります。特に就農初期の頃は休みもなく働かなくてはなりません。就農しても成功するかどうかはわからず、これが若者の農業離れと農業就農人口の高齢化を進めている大きな原因になっていると思います。その大変なほど、うまく作物を作れた時には、どの仕事よりもやりがいや喜びを感じられます。今年で三年目を迎えるこの刈屋梨を次の世代に引き継いでいきたいです。



おしらせ

◎やまがた農業支援センターからお知らせです
令和7年から農地中間管理事業の利用には「手数料」のご負担をお願いします
農地中間管理事業を将来に向けて持続的にご利用いただけるよう、利用者の皆様に一部ご負担をお願いすることいたしました。なにとぞ皆様のご理解とご協力をよろしくお願いします。

■対象 令和6年10月公告以降に契約なるものから順次
■手数料の額 年間賃料に0.75%を掛けた額(年間賃料が一万円の場合の手手数料は75円)
■納付の方法 毎年の賃料支払・納入時

※詳しくは、当センターのホームページまたは公益財団法人やまがた農業支援センター(TEL0231-63110697)までお問い合わせください。

編集後記

現在、温暖化、資材高騰、担い手の減少等あらゆる原因によって農業にとってもいろいろな課題が山積しており、その対策のため、今まで以上に農業委員にも作業員担がかかり困惑している状況です。そんな中、今回任命された農業委員によるこの広報で、農地情報や酒田の農業状況の変革を提示して、農業の課題解決への兆しになるよう、皆さんに少しでも理解していただけたら幸いです。

(伊與田)

お疲れ様でした 退任委員の紹介

このたび勇退された方々の、これまでのご尽力に感謝申し上げます。



五十嵐直太郎さん
(広野)



池田 耕さん
(相沢)



池田 憲一さん
(千代田)



高橋 義弘さん
(牧曾根)

- 会報委員会
- 【委員長】 伊與田 明子
 - 【副委員長】 佐藤 利篤
 - 【委員】 佐藤 秀之、佐藤 晴子、高橋 公基、田村 晴久、遠田 裕己